

## 現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市民病院北立体駐車場建設給排水衛生設備他工事（ゼロ市債）

### 1. 現場の状況

- ・敷地内の既存立体駐車場は、現在解体中で 2023 年 3 月での解体完了を予定していません。
- ・敷地南側ロータリーは、市民病院正面玄関東側付近のバス停に向かう経路となっているため、工事期間中もバスが毎日通過します。
- ・目的の既存建物の東側には墓地があり、市民利用があります。
- ・市民病院は工事期間中も通常通り診療業務を行っており、施設の利用があります。

### 2. 留意事項

- ① 市民病院の敷地は、本工事の敷地以外に利用できる敷地はありません。工事用の現場事務所や工事用車両の駐車場を敷地外に計画する場合は受注者の責任において適切に見込んでください。
- ② 工事期間中は、第三者の安全に細心の注意を払い、必要な対策を講じてください。また、工事工程・工事内容について、近隣住民への周知に努めてください。
- ③ 工事車両の出入りは原則として市道下竹田蔵王幹線からとし、交通誘導員を適切に配置してください。
- ④ 作業や資材の搬出入に際しては、徐行運転及び退出時は一旦停止するとともに、タイヤ洗浄及び適宜、道路清掃を行ってください。
- ⑤ 工事中は、粉塵等の飛散防止に努め、騒音に対しても近隣対策を講じてください。
- ⑥ 工事中の重機による振動には十分注意し、移動の際は最徐行を行う等、周辺工作物等に損傷を与えないように対策を講じてください。
- ⑦ 本工事受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。
- ⑧ 特定建設資材の再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。また、建設副産物情報交換システムの登録内容について、監督員の承諾を受け速やかに提出してください。
- ⑨ 実施工程表は契約後 14 日以内に提出するとともに、施工計画書等の承諾は速やかに受けて下さい。
- ⑩ 工事施工上必要な官公署への手続きは、受注者の責任において速やかに行ってください。

### 3. 別途業務・工事

- ・福山市民病院北立体駐車場建設工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設電気設備工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設昇降機設備工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設管制設備工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設消火工事

### 4. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る設計変更等

- 1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次のとおり実施に努めること。
  - (1) 「3つの密を避けるための手引き」の活用  
各現場に配布し工事等の関係者に周知を図るとともに、作業所等で掲示を行う。
    - ・ [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html#kokumin](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokumin)
  - (2) 「建設現場の「三つの密」の回避等に向けた取組事例」の活用  
各現場に配布し始業前の朝礼やKY活動等において工事等の関係者に周知を図る。
    - ・ [http://chotatsu.pref.hiroshima.jp/file/kakudaibousi\\_5.pdf](http://chotatsu.pref.hiroshima.jp/file/kakudaibousi_5.pdf)※各現場での対策事例については、TwitterやFacebook等のSNS活用により普及・展開に努めてください。  
例) 「#建設現場の3密対策」を付けたツイートが行われるよう同ハッシュタグを周知する等
- 2 上述の1を参考に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施することにより追加費用が発生する場合は、実施計画書（様式1）により監督員と事前に協議を行い、必要と認められる対策については変更施工計画書（変更業務計画書）を提出する。  
なお、必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。
- 3 最終精算変更時点においては、実際に履行したことがわかる全ての証明書類（領収書の写し、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等）及び実績報告書（様式2）を監督員に提出する。
- 4 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。
- 5 疑義が生じた場合は、監督員と協議すること。

#### 【設計変更の対象とする対策に係る費用の例】

##### < 共通仮設費 >

- 労働者宿舎での密集を避けるための、近隣宿泊施設の宿泊費・交通費
- 現場事務所や労働者宿舎等の拡張費用・借地料

※いずれも、その後の積算における現場管理費率や一般管理費率による計算の対象外とする。

<現場管理費（業務においては直接経費）>

○現場従事者のマスク，インカム，シールドヘルメット等の購入・リース費用

○現場に配備する消毒液，赤外線体温計等の購入・リース費用

○テレビ会議等のための機材・通信費

※いずれも，その後の積算における一般管理費等率による計算の対象外とする。

このほかにも，感染拡大防止のために必要と認められる対策については，設計変更の対象とする。

# 福山市民病院北立体駐車場建設給排水衛生設備他工事 (ゼロ市債)

図 面 リ ス ト		
番号	図 面 名 称	縮 尺
W-01	機械設備工事特記仕様書No. 1	No. Scale
W-02	機械設備工事特記仕様書No. 2	No. Scale
W-03	工事区分表	No. Scale
W-04	建築立面図 (参考図)	1 : 200
W-05	付近見取図、全体配置図、凡例	1 : 1000
W-06	1階平面図 (給排水衛生)	1 : 200
W-07	2～5階平面図 (給排水衛生)	1 : 200
W-08	R～PH階平面図、給水管立面図 (給排水衛生)	1 : 200
W-09	管理室・多目的便所詳細図、器具表、勾配図 (給排水衛生)	1 : 50 1 : 30 1 : 100
W-10	管理室・多目的便所詳細図、機器表 (冷暖房換気)	1 : 50 1 : 30

福山市建設局建築部営繕課						設計	2023年 1月
主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長		



排水設備	① 管 (屋内) (第1棟まで)	※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) VP (露出部 カラーVP)
	② 通気管	・ 排水用鉛管 (SHASE-S203)
	③ 満水試験継手	・ コーティング鋼管
	④ ビット内配管保温 (屋外)	・ 耐火二層管
	⑤ 方式	・ 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) SGP
	⑥ 管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) SGP
	⑦ インバート崩	○ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) VP (露出部 カラーVP)
	⑧ インバート崩用蓋	・ 耐火二層管
	⑨ 排水樹	3階以上にわたる排水立て管には、各階ごとに満水試験継手を取付ける。
	⑩ 排水樹用蓋	・ 施工する ・ 施工しない
	⑪ 埋設深さ	○ 自然排水 ・ ポンプ排水
	⑫ その他	○ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) (VP ※ VU)

給湯設備	1 方式	・ 単管式 ・ 復管式
	2 管	・ 鋼管 (JIS H 3300) (Mタイプ ・ ヒタイプ)
	3 弁	・ 被覆鋼管 (呼び径20までとする)
	4 熱源	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW
	5 膨張水槽	・ 保温付被覆鋼管 (JIS H 3300の外面に発泡断熱材 (14mm以上) で被覆したもの)
	6 その他	・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304

消火設備	1 管	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW
	2 弁	・ 鋼管 (JIS H 3300) (Mタイプ ・ ヒタイプ)
	3 消火栓箱 (移動式粉末消火)	・ 被覆鋼管 (呼び径20までとする)
	4 水源用水槽	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW
	5 消火ポンプユニット	・ 保温付被覆鋼管 (JIS H 3300の外面に発泡断熱材 (14mm以上) で被覆したもの)
	6 ポンプ基礎	・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304
	7 消火器	・ 架橋ポリエチレン管
	8 保温	・ ポリブテン管
	9 その他	・ JIS 10K

浄化槽設備	1 処理種別	・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ・ 単独処理槽
	2 構造	・ 放流水質 (BOD mg/l 以下 COD mg/l 以下 T-N mg/l 以下 T-P mg/l 以下)
	3 形式・容量	・ 分離接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 分離ばっ気方式
	4 排水方式	・ その他 ( )
	5 マンホール	・ ユニット型 (型) 人槽 (日)
	6 その他	・ 現場施工型 (人槽) (日)

ガス設備	1 種別	・ 都市ガス ・ 液化石油ガス
	2 管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) (白管)
	3 継手	・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3454) (黒管)
	4 プロパンガス集合装置	・ ガス用ステンレス鋼フレキシブル管
	5 機器等	・ ガス用ポリエチレン管 (JIS K 6774)
	6 遮断装置等	・ ポリエチレン被覆鋼管 (JIS G 3469)
	7 その他	・ 塩化ビニル被覆鋼管

空調設備	1 設計条件	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">条件</th> <th colspan="2">屋外</th> <th colspan="2">屋内</th> </tr> <tr> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏季</td> <td>35.0 °C</td> <td>67.1 %</td> <td>28.0 °C</td> <td>50.0 %</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>0.1 °C</td> <td>71.5 %</td> <td>19.0 °C</td> <td>40.0 %</td> </tr> </table>	条件	屋外		屋内		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 %	冬季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 %
	条件	屋外		屋内																	
		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																
	夏季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 %																
	冬季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 %																
	2 冷水・温水・冷却水	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW																			
	3 冷媒管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) (JIS G 3452) SGP																			
	4 ブライン管	・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304																			
	5 排水管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP																			
	6 パッケージエアコン	○ 断熱材被覆鋼管 (JCDA0009)																			
	7 フレキシブルジョイント	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製																			
8 吹出口・吸込口	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製																				
9 防煙・防火ダンパー	・ 防煙ダンパー (SD) ・ 防火ダンパー (FD) ・ 防煙防火ダンパー (SFD)																				
10 風道	・ 防煙ダンパーは ・ 電気式 ・ 空気式																				
11 冷水水管の空気抜	・ ダンパー復帰機構は ※ 遠隔式 ・ 手元式																				

換気設備	13 予備品等	・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可)
	14 風量測定口	・ 亜鉛鉄板製 (空調、換気、排煙) ・ 鋼板製 (排煙)
	15 ダンパー	・ 長方形ダクトは ※ コーナーボルト工法 (共板工法 ・ スライドオンフランジ工法 ・ アングルフランジ工法)

換気設備	16 ダクト	・ 消音材を内貼りした風道、チャンパーは図寸寸法は内法寸法とする。
	17 風量測定口	・ ダンパー前後の風量測定口は、図示した箇所に設ける。
	18 ダンパー	・ 空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜弁を設ける。自動空気抜弁は、元バルブ付とする。
	19 排気ダクトのシール	・ 試験は、配管途中若しくは隠ぺい、埋戻し前又は配管完了後の塗装又は保温施工前に行う。
	20 チャンパー	・ 空気調和設備機器取付完了後試運転調整を行ない、風量、温度、湿度及び騒音の測定を行い、測定表を提出する。
	21 保温	・ 冷媒及び吸収液等の処理については、回収後適正に破壊処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。

自動制御設備	1 中央監視制御装置	・ 有り (構成機能図は図示による) ・ 無し
	2 電源装置	・ 要 (本工事 ・ 別途工事) ・ 不要
	3 計装工事の記録	・ 屋外、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。

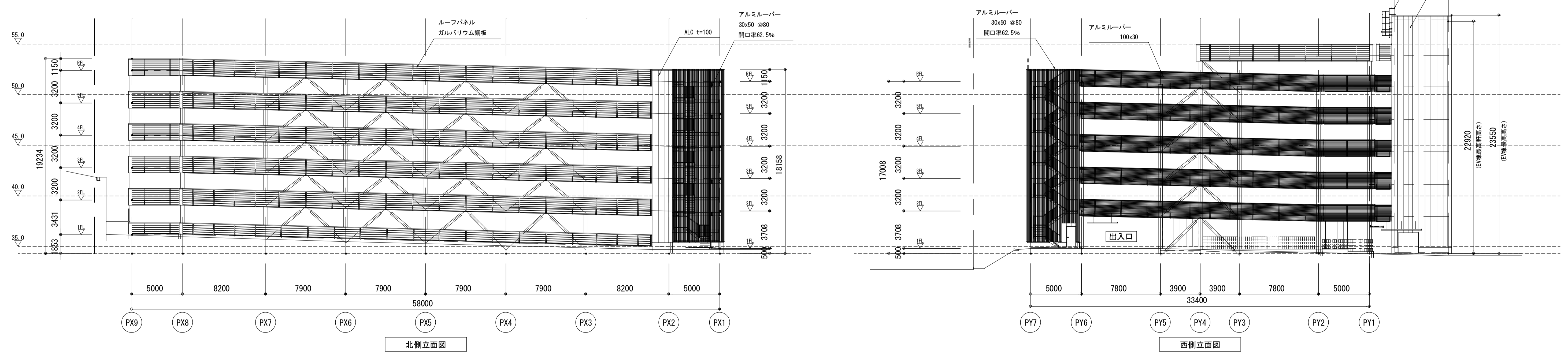
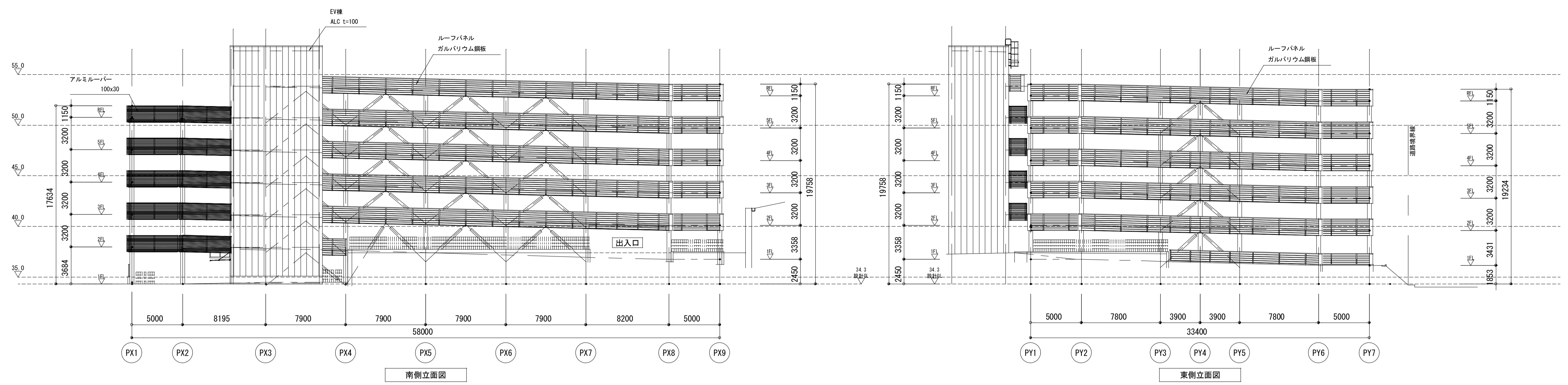
給湯設備	4 膨張・補給水管	・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304
	5 配管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP
	6 断熱材被覆鋼管	・ 断熱材被覆鋼管 (JCDA0009)
	7 防煙・防火ダンパー	・ 防煙ダンパー (SD) ・ 防火ダンパー (FD) ・ 防煙防火ダンパー (SFD)
	8 防煙ダンパー	・ 防煙ダンパーは ・ 電気式 ・ 空気式
	9 ダンパー復帰機構	※ 遠隔式 ・ 手元式
	10 風道	・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可)

空調設備	11 冷水水管の空気抜	・ 試験は、配管途中若しくは隠ぺい、埋戻し前又は配管完了後の塗装又は保温施工前に行う。
	12 空気調和設備機器取付完了後試運転調整を行ない、風量、温度、湿度及び騒音の測定を行い、測定表を提出する。	・ 冷媒及び吸収液等の処理については、回収後適正に破壊処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。
	13 業務用冷凍空調機器は、「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」に従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。	・ 法に基づく機器台帳を製作し監督員に提出する。
	14 特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) の対象となるものは、同法の定めに従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。	・ ※ 機器表特記による。
	15 空気調和機等又はフィルターチャンパーの装着枚数の (100) %を予備品 (特付) として納める。	・ 空気調和機等又はフィルターチャンパーの装着枚数の (100) %を予備品 (特付) として納める。
	16 低圧ダクト (スパイラルダクト ・ コーナーボルト工法 (共板 ・ スライド) ・ アングル工法) とする。	・ 厨房系統の排気用ダクトは標準仕様書よりも一番号厚いものを使用する。
	17 厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。	・ 厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。
	18 グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可)	・ 取付位置は (図示した位置 ・ 遠心送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・ 外気取入れダクト) とする。
	19 ダンパー	・ 空気調和設備の当該項目による。
	20 排気ダクトのシール	・ 浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) 系統
	21 チャンパー	・ 空気調和設備の当該項目による。

換気設備	22 予備品等	・ 空気調和機等又はフィルターチャンパーの装着枚数の (100) %を予備品 (特付) として納める。
	23 低圧ダクト (スパイラルダクト ・ コーナーボルト工法 (共板 ・ スライド) ・ アングル工法) とする。	・ 厨房系統の排気用ダクトは標準仕様書よりも一番号厚いものを使用する。
	24 厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。	・ 厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。
	25 グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可)	・ 取付位置は (図示した位置 ・ 遠心送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・ 外気取入れダクト) とする。
	26 ダンパー	・ 空気調和設備の当該項目による。
	27 排気ダクトのシール	・ 浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) 系統

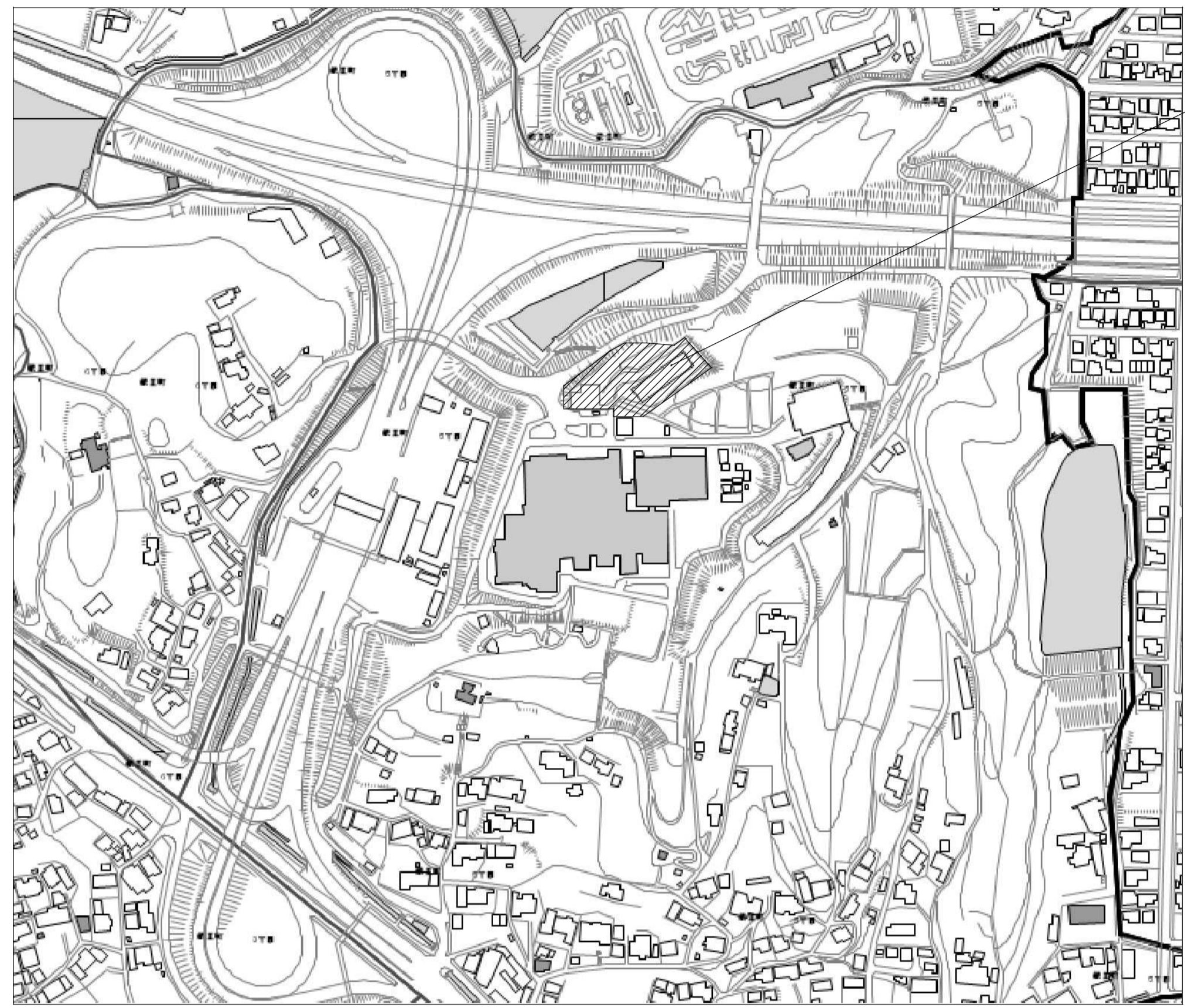
換気設備	28 チャンパー	・ 空気調和設備の当該項目による。
	29 保温	・ 下記ダクトの保温を行う。
	30 全熱交換器用ダクト (保温の厚さ25mm、範囲は図示による。)	・ 全熱交換器用ダクト (保温の厚さ25mm、範囲は図示による。)
	31 (厨房・湯沸室) のダクト (仕様はh・(イ)・ⅴとし範囲は図示による。)	・ (厨房・湯沸室) のダクト (仕様はh・(イ)・ⅴとし範囲は図示による。)
	32 OAダクト 機器から外壁の間 (保温の厚さ25mm)	・ OAダクト 機器から外壁の間 (保温の厚さ25mm)
	33 EAダクト 外壁より1m (保温の厚さ25mm)	・ EAダクト 外壁より1m (保温の厚さ25mm)





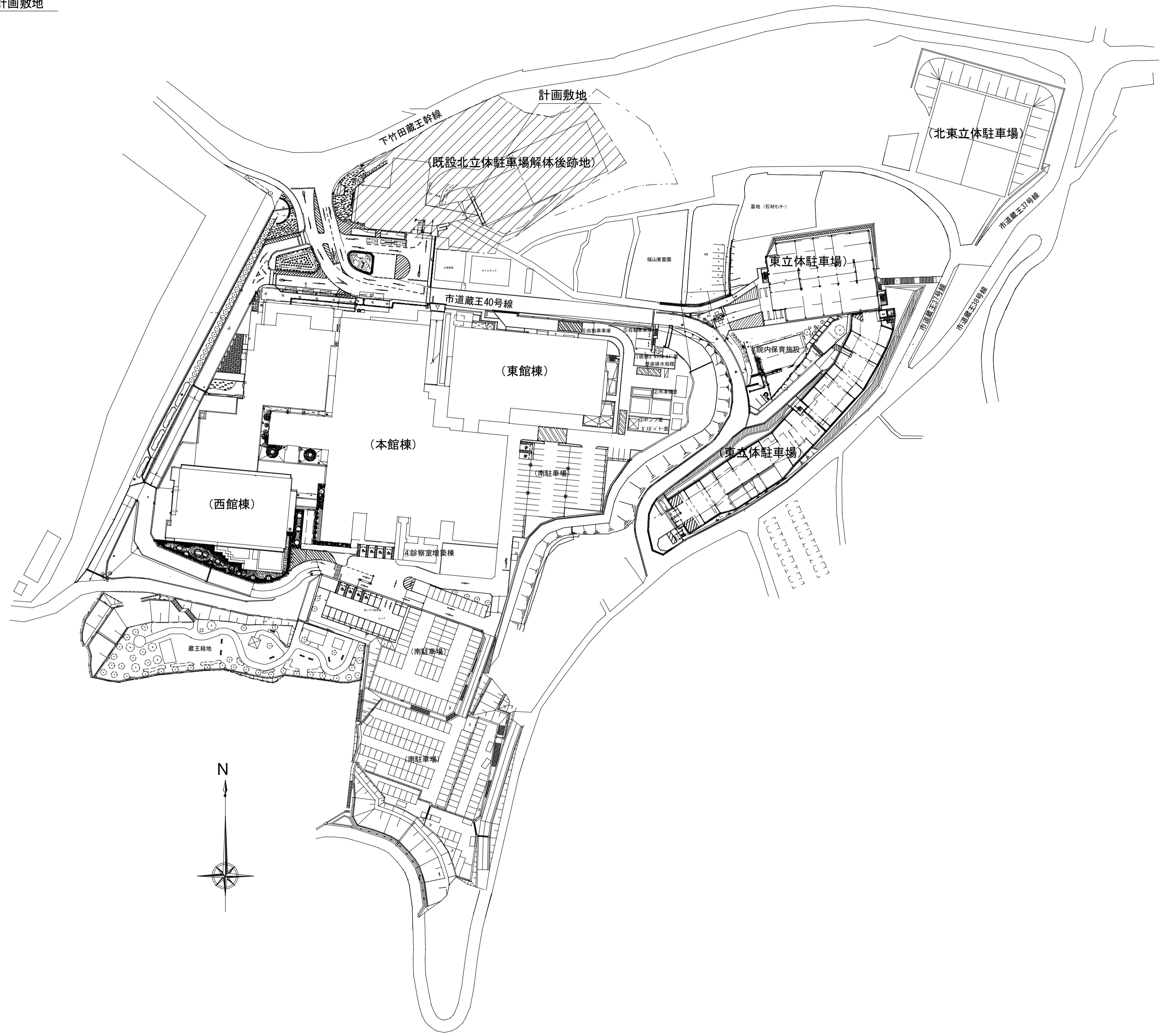
KITAGAWA PARKING <sup>6</sup> (PCR585型)
五層六段型自走式自動車庫 防耐火認定
認定番号 NFEN-11247 平成30年10月19日





付近見取図 Non Scale

計画敷地



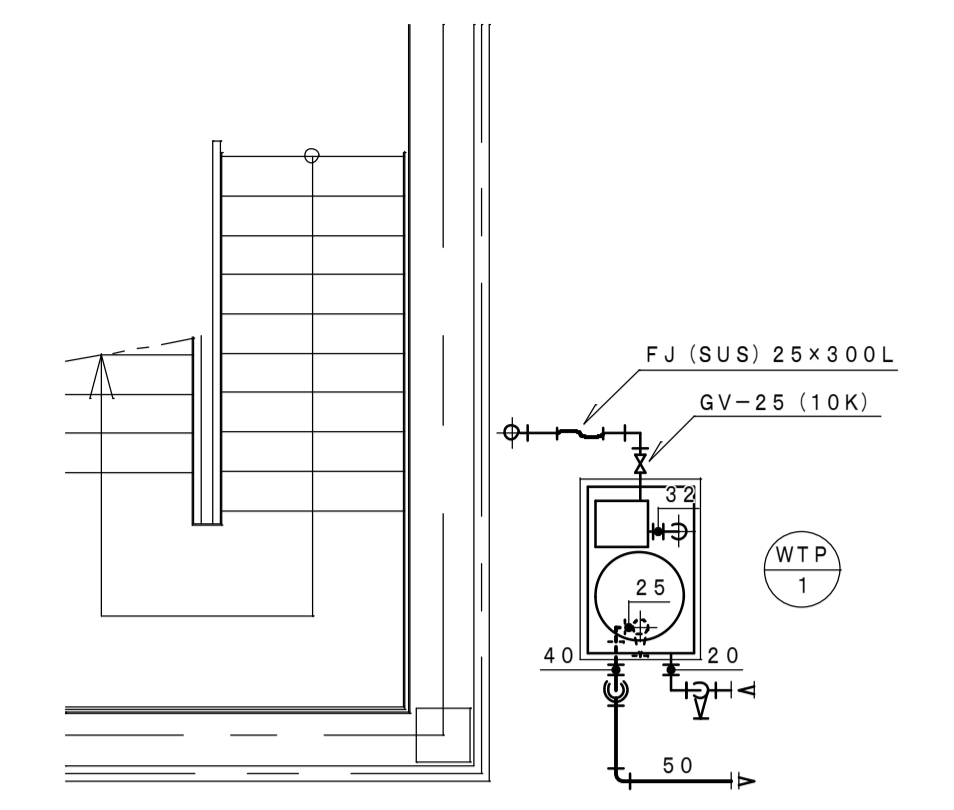
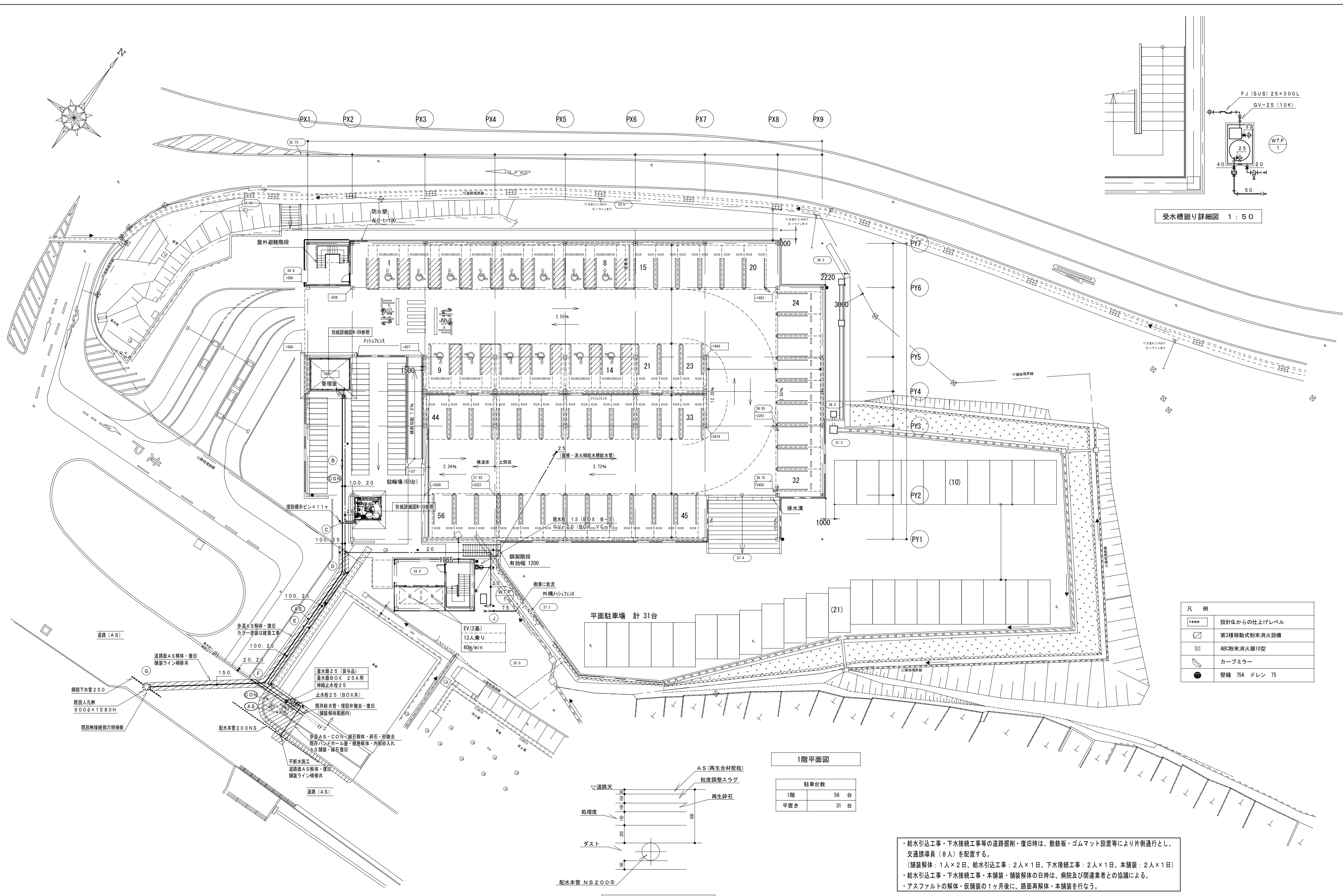
凡 例					
記 号	名 称	施 工 場 所	管 種	保 温 仕 様	
——	給 水 管	屋内一般配管	水道用硬質塩化ビニルライニング管 (SGP-VB)	JMAA K 116	屋内外露出配管 # 35F/27F(4+3F)12断板
		配水本管-量水器迄	水道用高性能ポリエチレン管 (PEP)	JIS K 6742	
		土間配管-地中埋設配管	水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 (HVP)	JIS K 6762	
——	汚 水 管	屋内一般配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741	
——	雑 排 水 管	屋内一般配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741	
——	屋外排水管	樹間	硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)	JIS K 6741	
		上記以外	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741	
—— R ——	冷 媒 管	屋内・屋外一般配管	断熱材被覆銅管 (Cu)	JIS H 3300	屋外露出配管 # 50F(4)修正保温+SUS鋼板巻
—— D ——	ドレン管	屋内一般配管-地中埋設配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741	
		屋外露出配管	カラーVP	JIS K 6741	落水槽部のみ # 35F/27F(4+3F)12断板
—— EA ——	排気ダクト	屋内	スパイラルダクト (亜鉛鉄板)	JIS K 6741	天井内 (外壁から1m迄) 断熱材2次/25t+AL60保温断

【注 記】

- 配管が、防火区画等を貫通する場合は、令第129条の2の4及び告示1422号に準じて処理を行う。
- 令第112条第19項の規定により、管と防火区画のすき間は不燃材料で埋める。
- 建築設備の支持構造部及び架設金物で腐食の恐れがある部分には平12通告1388号に従い防食措置を講ずる。(令第129条の2の3第2号)
- 配管設備の構造は平12通告1388号第4の規定に従う。(令第129条の2の3第2号)
- 水栓の開口部には、逆流防止のため水栓とあふれ面の吐水口空間を確保する。(令第129条の2の4第2項2号)
- ウォーターハンマーが起こりうる箇所は防止のための処置を行う。(令第129条の2の4第2項)
- 腐食の恐れのある部分には、当該部分の材料に応じた防食防止措置を行う。(令第129条の2の4第1項1号)
- 衛生器具、流し等は排水トラップとする。(令第129条の2の4第3項2号)

全体配置図 1/1000

KITAGAWA PARKING <sup>6</sup> (PCR585型)  
 五層六段型自走式自動車庫 耐火火認定  
 認定番号 NFEN-11247 平成30年10月19日



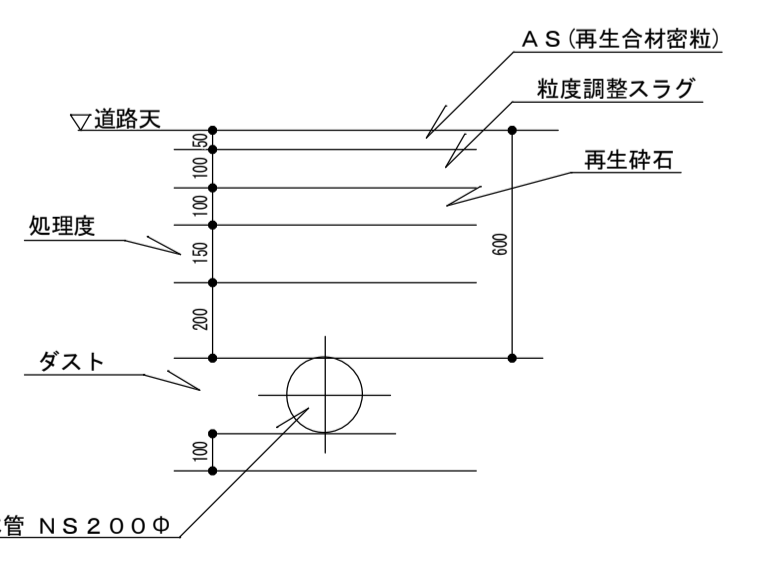
受水槽廻り詳細図 1:50

凡例

****	設計図からの仕上げレベル
□	第3種移動式粉末消火設備
⊠	ABC粉末消火器10型
○	カーブミラー
●	整礎 75A ドレン 75

1階平面図

駐車台数	
1階	56 台
平面	31 台



配水本管布設参考図 S=1:20

・給水引込工事・下水接続工事等の道路掘削・復旧時は、敷設板・ゴムマット設置等により片側通行とし、交通誘導員(8人)を配置する。  
 (舗装解体: 1人×2日、給水引込工事: 2人×1日、下水接続工事: 2人×1日、本舗装: 2人×1日)  
 ・給水引込工事・下水接続工事・本舗装・舗装解体の日時は、病院及び関連業者との協議による。  
 ・アスファルトの解体・仮舗装の1ヶ月後に、路面再解体・本舗装を行なう。

KITAGAWA PARKING<sup>6</sup> (PCR585型)  
 五層六段型自走式自動車庫 防耐火認定  
 認定番号 NFEN-11247 平成30年10月19日

三谷建設株式会社  
 一級建築士事務所

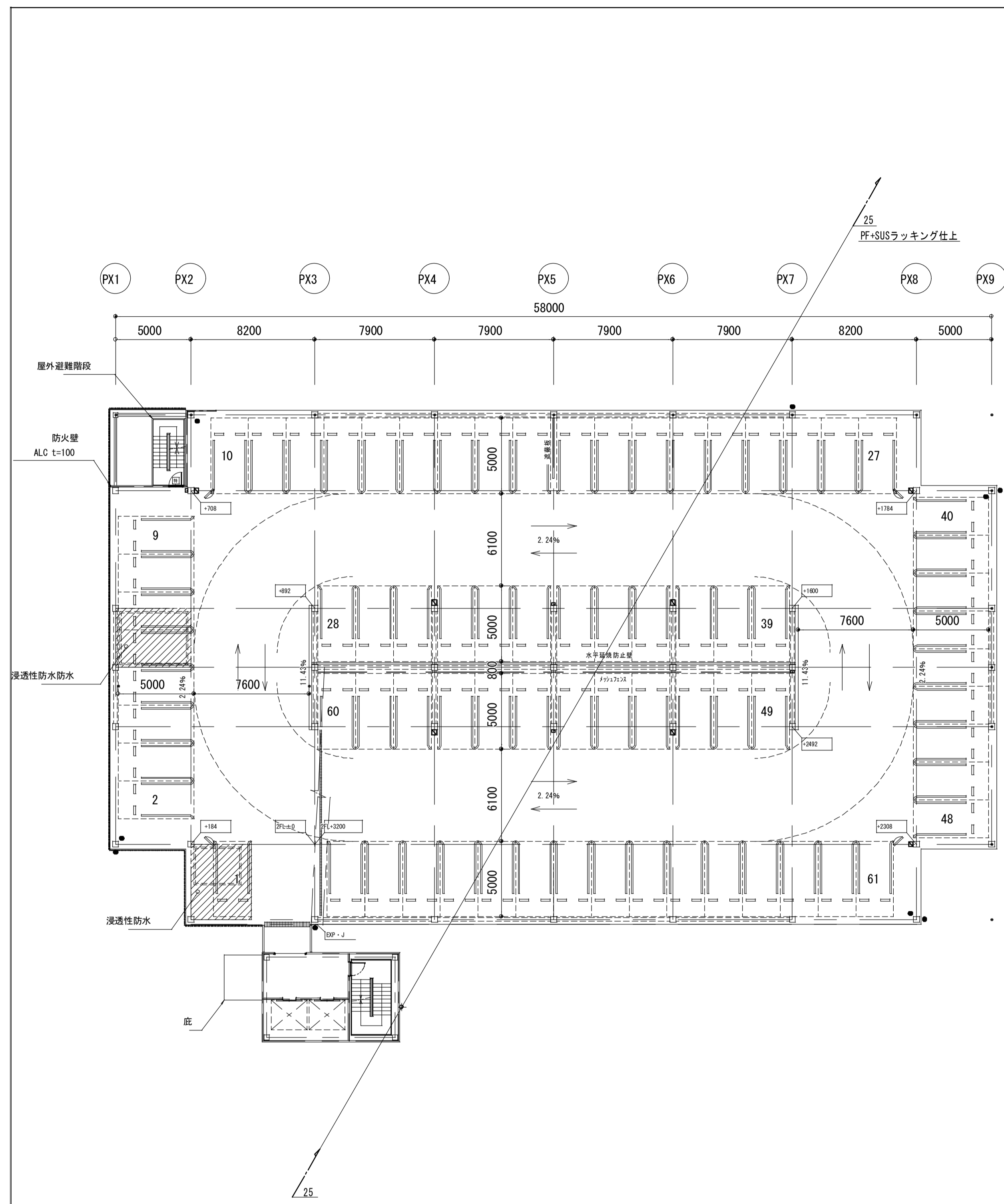
福山市赤坂町赤坂1647-1  
 一級建築士事務所所広島県知事登録22(1)第4378号  
 一級建築士大臣登録 第196583号 福島 和則



福山市建設局建築部営繕課  
 2023年 1月

工事名称 福山市市民病院北立体駐車場建設給排水衛生設備他工事(ゼロ市債)  
 図面名称 1階平面図(給排水衛生)  
 図尺 A1 1:200 (A3 1:400)

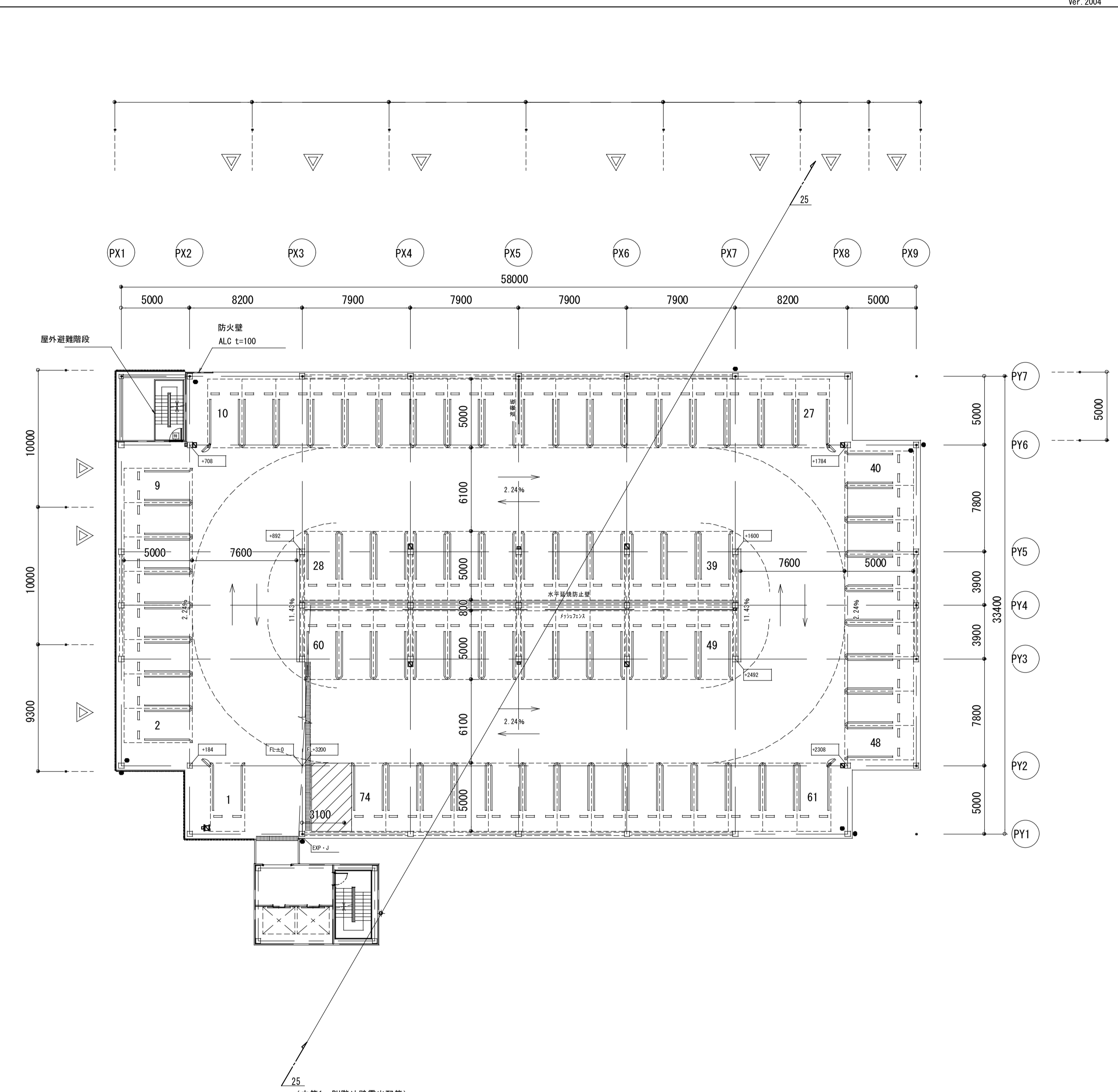
図面No. W-06



2階平面図

駐車台数	
2階	75 台

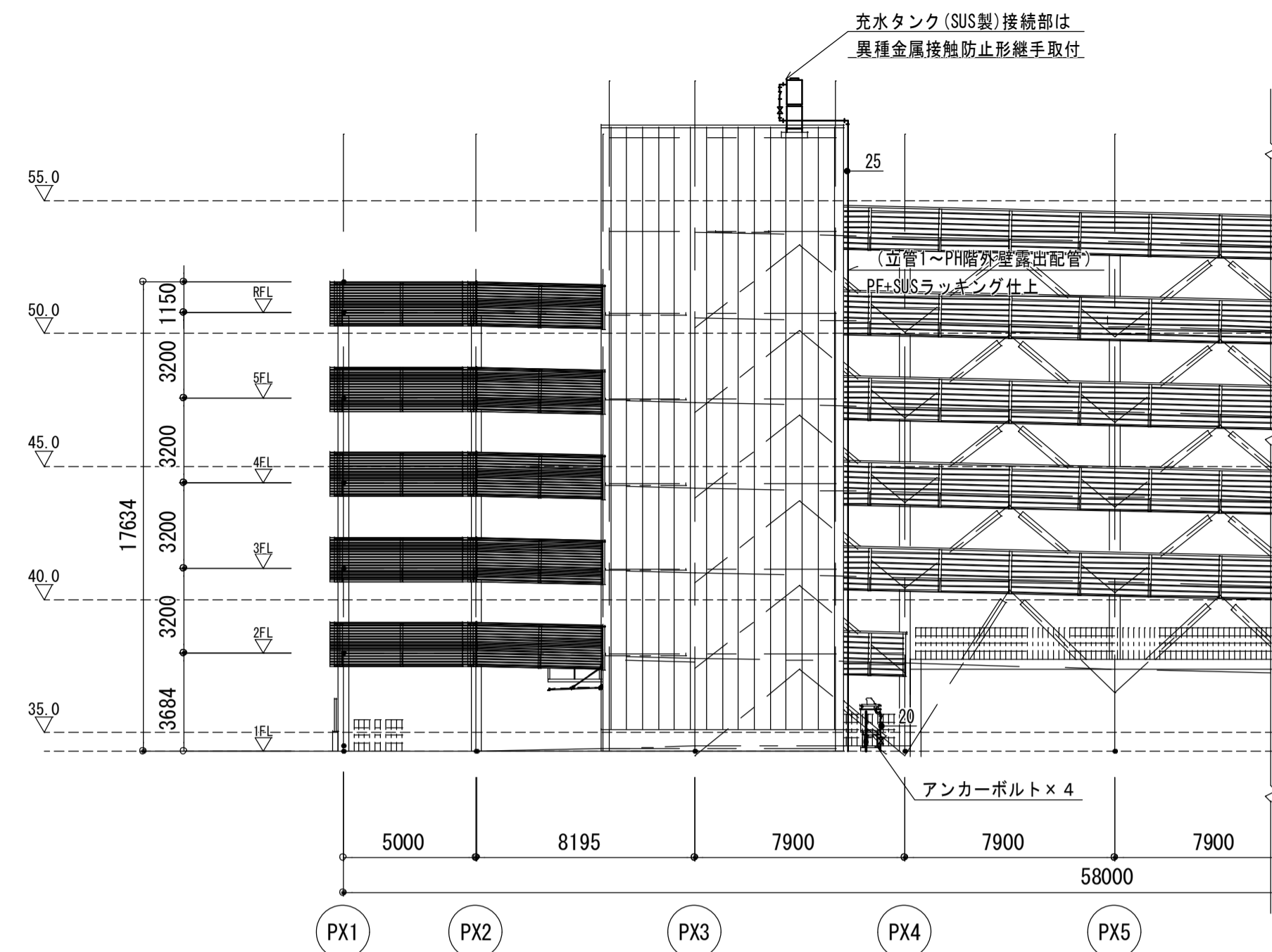
凡 例	
****	設計GLからの仕上げレベル
☑	第3種移動式粉末消火設備
☒	ABC粉末消火器10型
◻	カーミラー
●	壁礎 75A ドレン 75
△	代替出入口



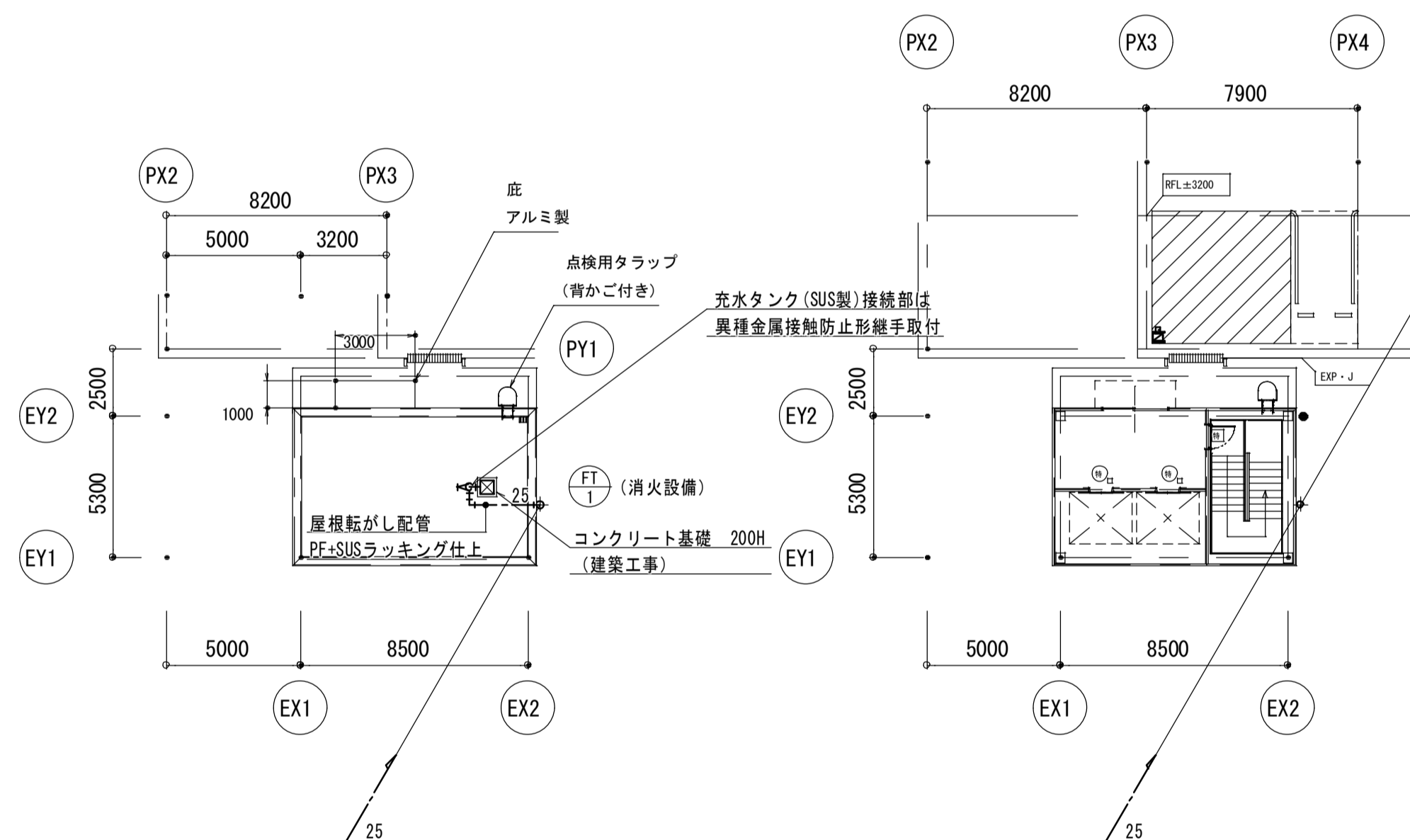
3-5階平面図

駐車台数	
3階	74 台
4階	74 台
5階	74 台

KITAGAWA PARKING<sup>6</sup> (PCR585型)  
 五層六段型自走式自動車庫 防火認定  
 認定番号 NFEN-11247 平成30年10月19日

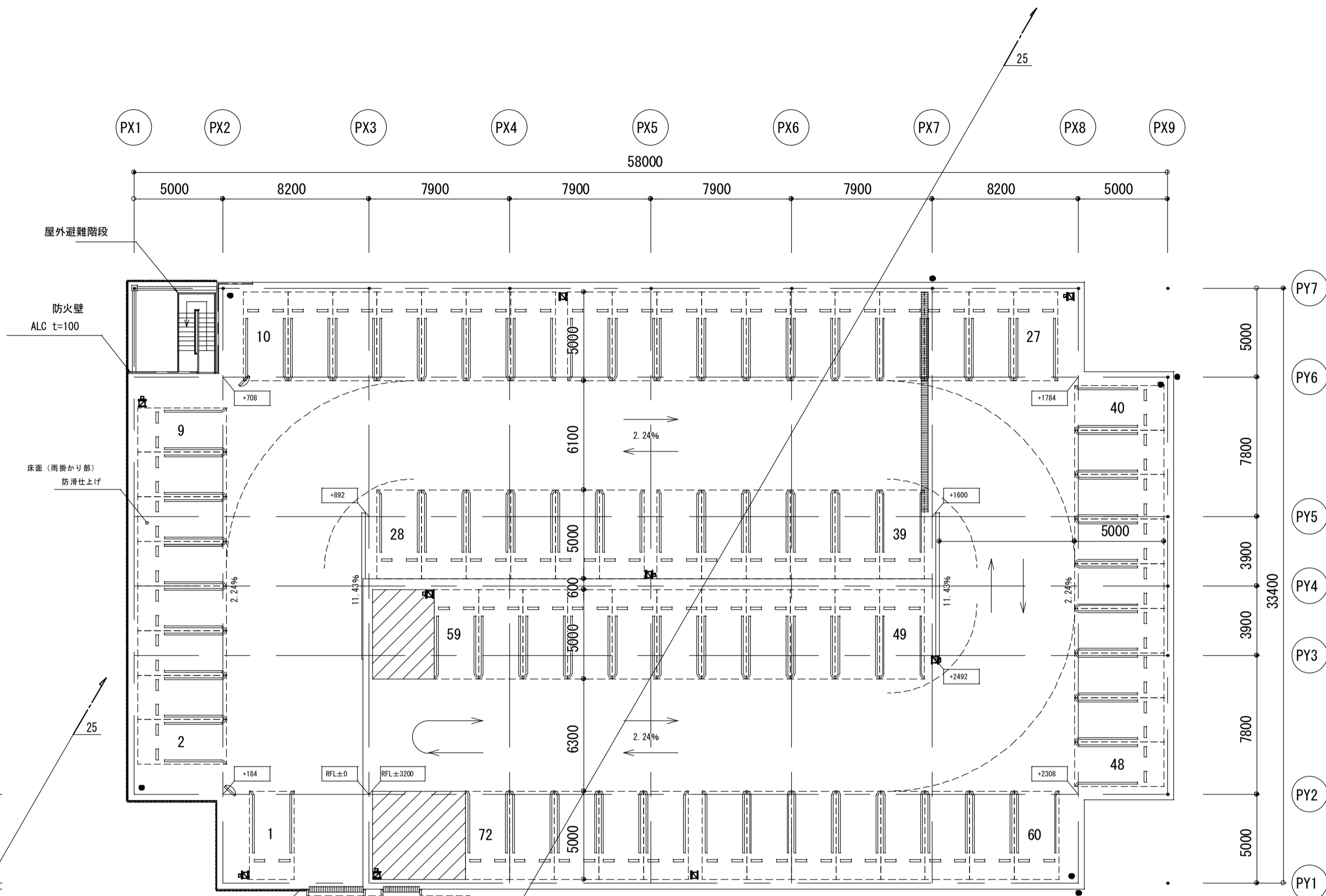


南側配管立面図 S=1:200



屋根伏図

【R階平面図】  
R階高床平面図



【6階平面図】  
R階平面図

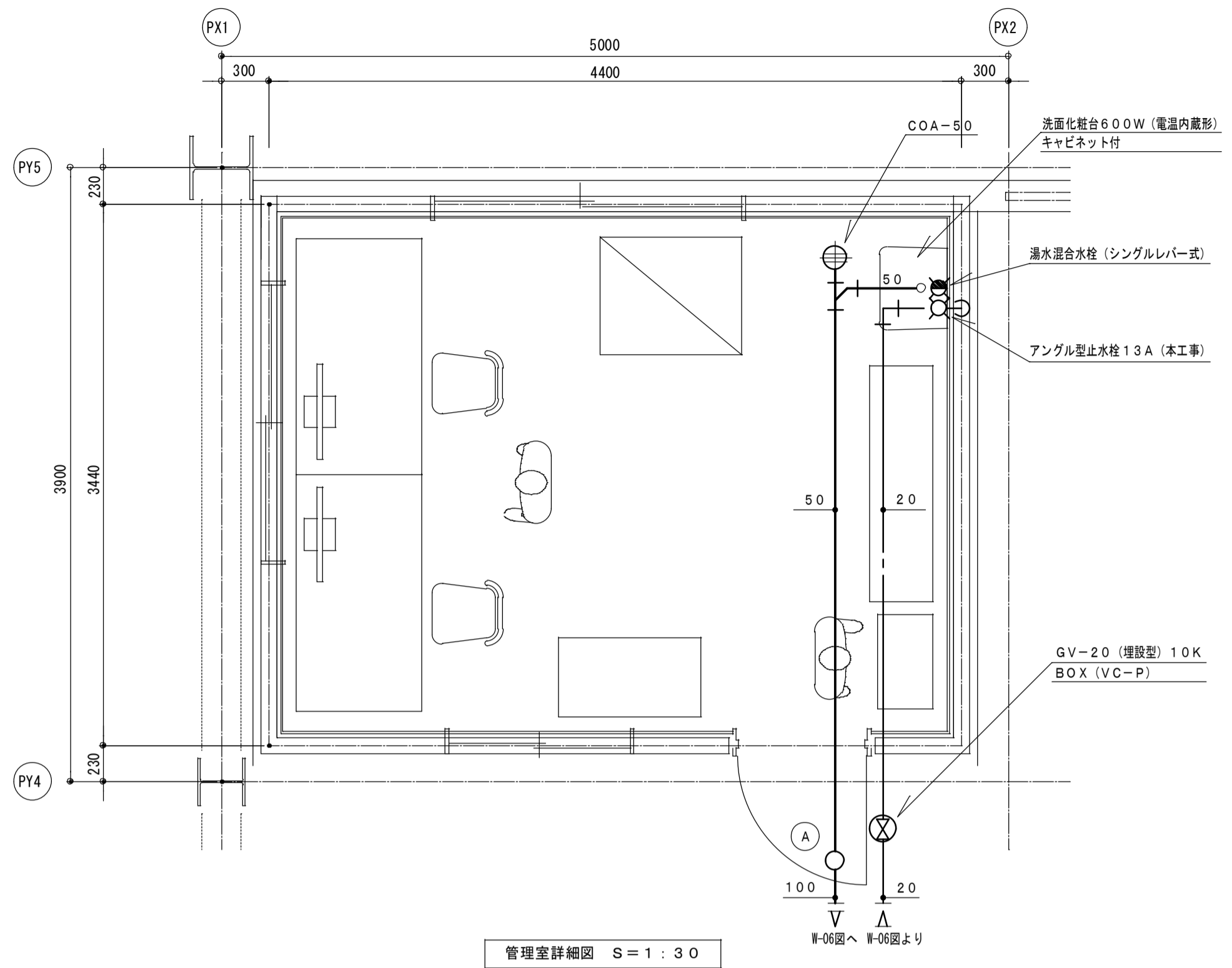
FT-1 消火用充水タンク廻り弁類 (タンク仕様は別紙機器表参照)			
GV	40A	1	消火
CV	40A	1	消火
FJ	40×300L (SUS製)	1	消火
GV	25A	1	給水
FJ	25×300L (SUS製)	1	給水
GV	25A	1	ドレン
防虫網	40A	1	ドレン

衛生設備工事

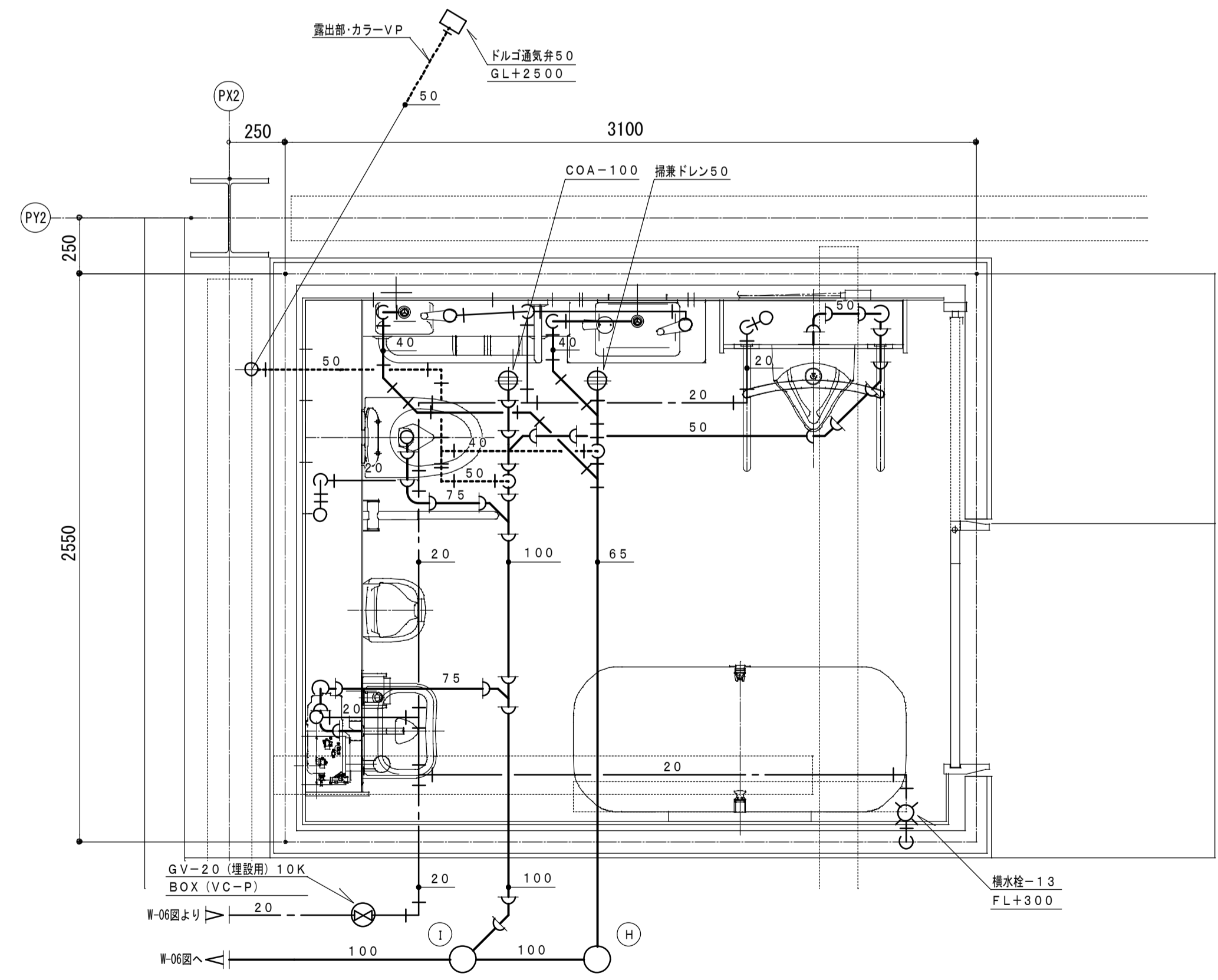
駐車台数	
R階	72 台

凡 例	
***	設計GLからの仕上げレベル
☑	第3種移動式粉末消火設備
☒	ABC粉末消火器10型
○	カーブミラー
●	堅礎 75A ドレン 75

KITAGAWA PARKING <sup>6</sup> (PCR585型)
五層六段型自走式自動車庫 耐火認定
認定番号 NFEN-11247 平成30年10月19日



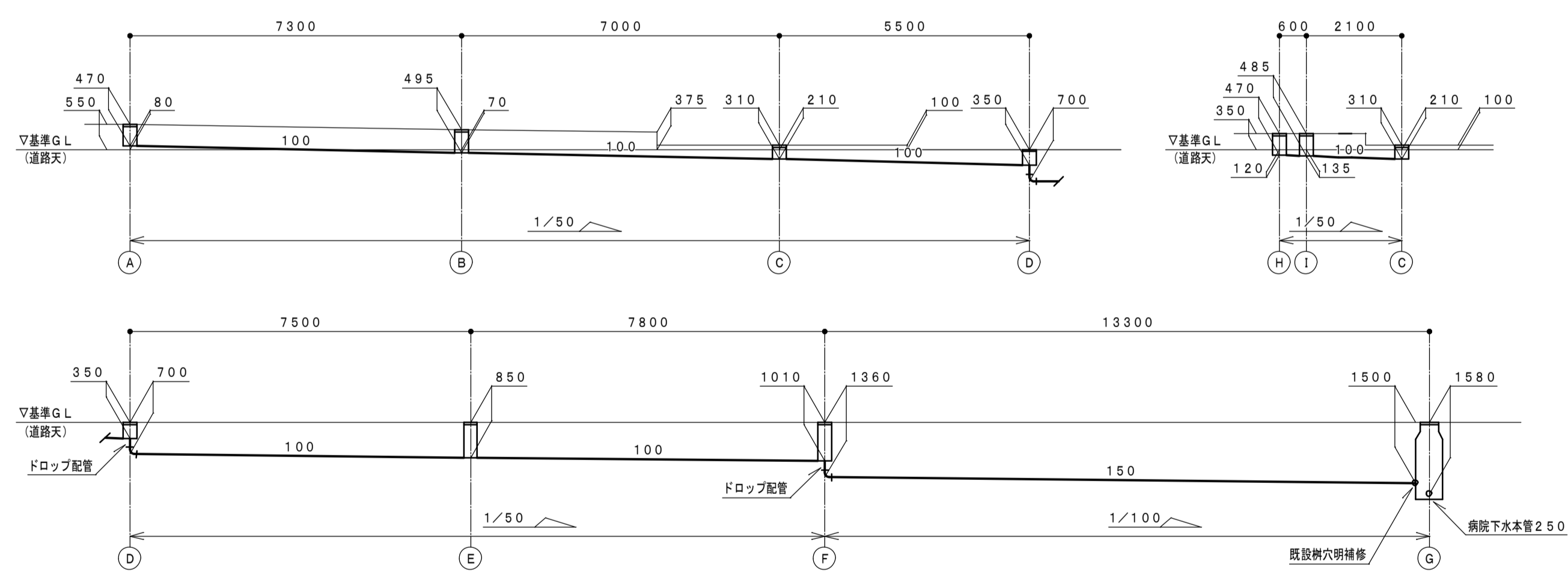
管理室詳細図 S=1:30



多目的便所詳細図 S=1:20

品名	仕様	多目的便所	洗面台	シャワー	トイレ	備考	数量
コンパクトバリアフリーレバック	UADB261R1A1ADD2 (温水洗浄便座TCF5840AUPN、化粧鏡YM6090A、手洗器、洗面器、手摺、可動式手摺共)	1				AC-100V、1300W (シャワートイレ)	1
ベビーカー	(コンパクトバリアフリーレバックに含む)	1				350W (電気温水器)	1
フィッティングボード	(コンパクトバリアフリーレバックに含む)	1					1
オストメイトバック	(コンパクトバリアフリーレバックに含む)	1				AC-100V、700W	1
収納式多目的シート	EWCS20ARS、EWCP503 (壁固定金具)	1					1
壁掛壁掛小便器	UFS900R、T113CU22 (手摺)、UAUN51SA1W (ライニング)	1				AC-100V	1
洗面化粧台	LDBA060BAGMS1A、RESK12A1 (電気温水器)、LDBA060B1GDC1G (キャビネット)、LTL4D12U (止水栓)	1				電気温水器AC-100V、450W ミラーキャビネット (照明、コンセント付)	1
横水栓	T200CSNR13 (キー式)	1					1
敷水栓	T28KUNH13 (キー式、BOX B-3共)			1			1
排水ドレン	50	1					1
床上排水口	COA-100	1					1
床上排水口	COA-50			1			1
ドルゴ通気弁	50				1		1

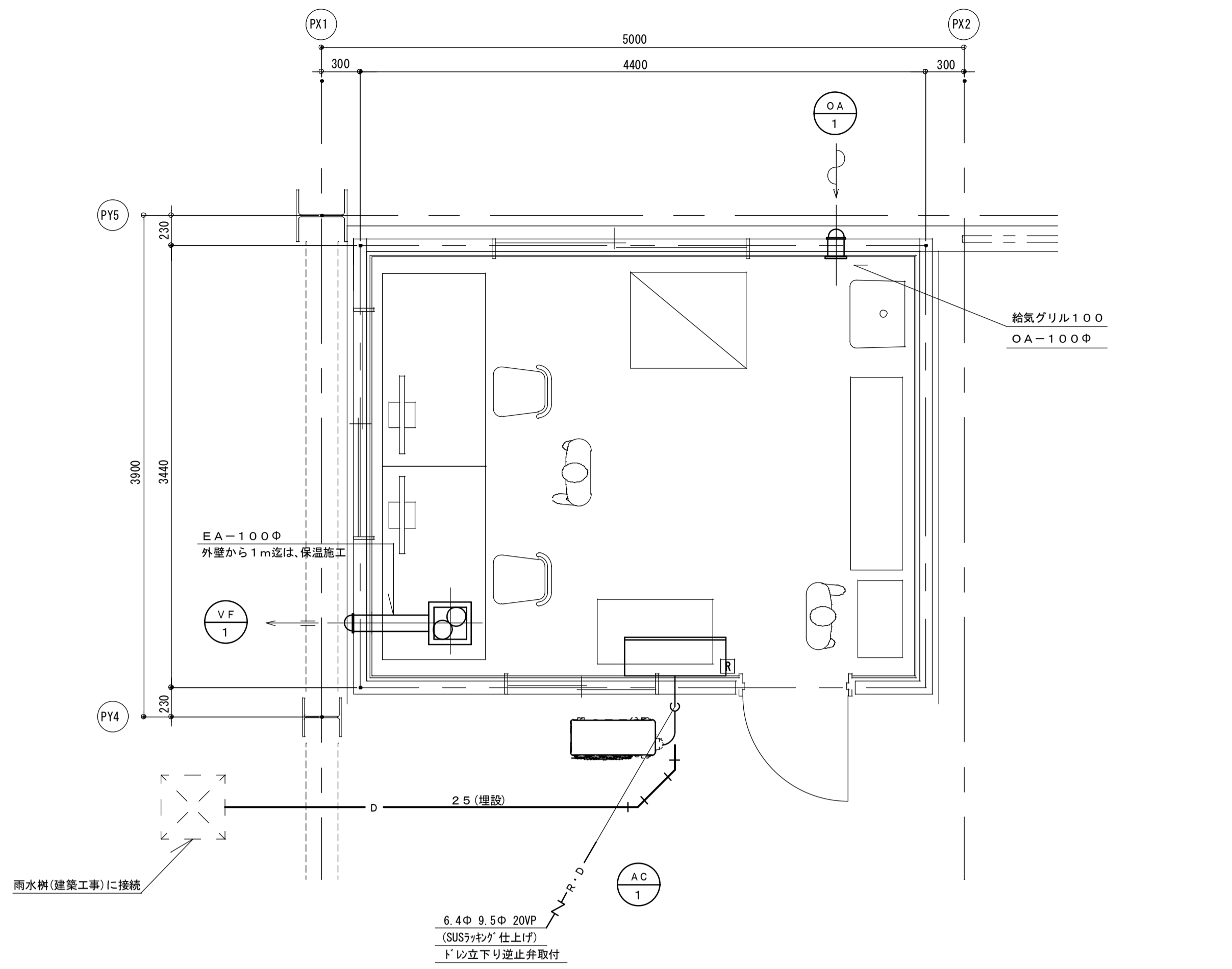
記号	機器名	仕様	電気容量	数量	備考
WTP-1	受水給水ポンプ	受水槽-FRP製 (単板)、耐震仕様-1.0G 容量-500L、架台-620H (亜鉛メッキ) 他メーカー標準付属品、アンカーボルト共 給水ポンプ吐出圧一定 (単独運転) 32φ×20L/min×30m	3φ200V 0.75kW	1	多目的便所付近 コンクリート基礎 (建築工事) 250×700×150H×2



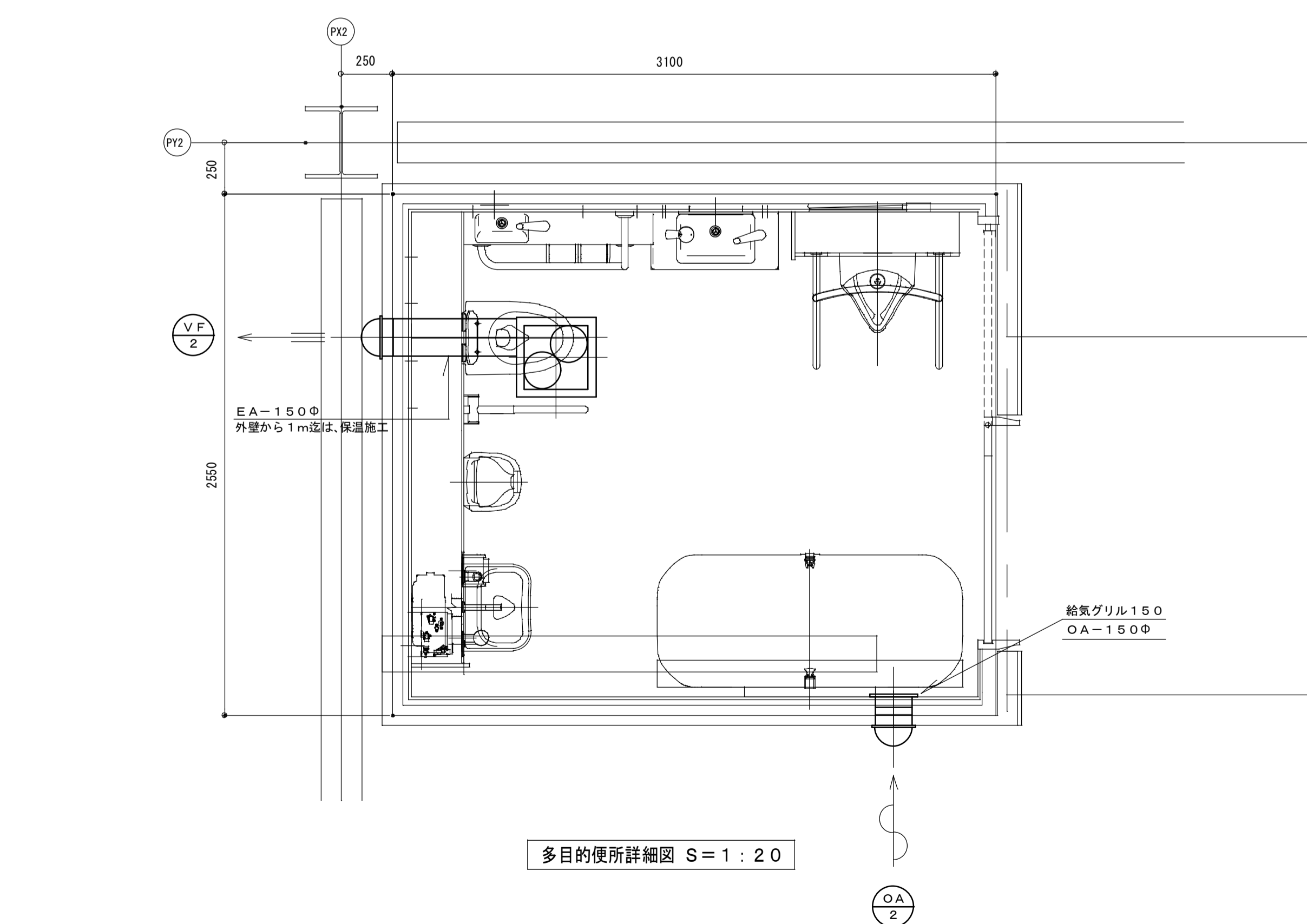
勾配図 S=1:100

記号	種類	仕様 (品名-管径-樹径)	基準GL (道路天) からの深さ	設置地盤からの深さ	樹蓋	備考
A	小口径インバート樹	ST -100-150	+80	470	樹脂製蓋 (ワンタッチ)	コンクリート
B	小口径インバート樹	ST -100-150	-70	495	樹脂製蓋 (ワンタッチ)	コンクリート
C	小口径インバート樹	90YS-100-150	-210	310	樹脂製蓋 (ワンタッチ)	コンクリート 段差付
D	小口径インバート樹	DR -100-150	-350	350	鉄製防護蓋 (T-8)	アスファルト
E	小口径インバート樹	ST -100-150	-850	850	鉄製防護蓋 (T-8)	アスファルト
F	取付樹	DR -150-200	-1010	1010	鉄製防護蓋 (T-8)	アスファルト
G	既設人孔樹	900φ×600φ	-1580	1500	MHA-600φ (既設)	アスファルト
H	小口径インバート樹	90L -100-150	-120	470	樹脂製蓋 (ワンタッチ)	コンクリート
I	小口径インバート樹	45YS-100-150	-135	485	樹脂製蓋 (ワンタッチ)	コンクリート 段差付
J	塩ビ製灌漑樹	250φ	-350	500	樹脂製蓋	アスファルト

※ 屋外排水の施工に際し道路部分の既設人孔の深さ、状況を確認する。



管理室詳細図 S = 1 : 30



多目的便所詳細図 S = 1 : 20

冷暖房機器表

機番	名称	仕様	電源容量	数量	設置場所
AC-1	ルームエアコン	型式 壁掛形 冷房能力 2.8 (0.6~3.3) kW 暖房能力 3.6 (0.7~4.7) kW 付属品 ワイヤレスリモコン・予備フィルター 室外機・コンクリート緑石+防振マット敷・転倒防止金物	1φ-100V 圧縮機 0.75 kW	1	管理室

1. 冷媒配管外装は、屋内を合成樹脂製カバー、屋外をステンレスラッキング仕様とする。
2. リモコン取付場所について、関連業者及び監督員に確認する。
3. 室外機固定用ボルトには防振ゴム(φ10取付の上、TSキャップ取付)
4. 室内機、室外機間の連絡配線工事は本工事とする。経路は冷媒管に準ずる。(原則として共巻とする)
5. 室外機には系統番号・室名称を記入する。
6. 冷媒配管は配管接続完了後、「高圧ガス保安法」、「冷凍保安規則関係基準」、「冷凍装置の構造及び試験基準」、「冷凍装置の施設基準」などの定めるところにより窒素ガス、炭素ガス又は乾燥空気などを用いて気密試験を行う。気密試験後は全系統の高真空蒸発脱処理を行う。又、電気配線完了後、絶縁試験、動作試験を行う。

換気機器表

記号	名称	仕様	電源φ	消費電力	数量	備考・参考型番
VF-1	天井埋込換気扇	型式 定風量形 仕 様 100φ × 100 m3/h × 40 Pa 付属品 24h換気スイッチ、天吊金具、SUS製丸形フード(防虫網付)	1	20 W	1	管理室
VF-2	天井埋込換気扇	型式 低騒音形 仕 様 150φ × 200 m3/h × 40 Pa 付属品 天吊金具、SUS製丸形フード(防虫網付)	1	29.5 W	1	多目的便所
OA-1	給気口	型式 壁付角型グリル(ネットフィルター付) 仕 様 100φ 付属品 SUS製丸形フード(防虫網付)			1	管理室
OA-2	給気口	型式 壁付角型グリル(ネットフィルター付) 仕 様 150φ 付属品 SUS製丸形フード(防虫網付)			1	多目的便所

※SUS製丸形フードは建築外装色に合わせ焼付塗装を行う。

換気計算書

階	室名	室面積 (m <sup>2</sup> )	天上高 (m)	室容積 (m <sup>3</sup> )	換気種類			シックハウス対策24h換気			人員による計算		換気回数による計算			設計換気量 (m <sup>3</sup> /h)	備考・その他
					1種	2種	3種	対象	換気回数 (回/h)	換気風量 (m <sup>3</sup> /h)	単位	人数	単位風量 (m <sup>3</sup> /h)	換気風量 (m <sup>3</sup> /h)	対象		
1	管理室	15.14	2.4	36.34			●	●	0.5	18.17	3	30	90		100	VF-1	
1	多目的便所	7.91	2.4	18.98			●	●						10	189.8	200	VF-2

# 参考数量書

§ 工事名称 福山市民病院北立体駐車場建設給排水衛生設備他工事（ゼロ市債）

§ 工事場所 福山市蔵王町五丁目23番1号

## 特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事建築数量積算研究会制定)

※ 「建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

# 設 計 書

工事名称 福山市民病院北立体駐車場建設給排水衛生設備他工事（ゼ口市債）

工事場所 福山市蔵王町五丁目 2 3 番 1 号

【工事概要】

・衛生器具設備工事	．．．一式
・給水設備工事	．．．一式
・排水設備工事	．．．一式
・冷暖房設備工事	．．．一式
・換気設備工事	．．．一式



名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		







屋外									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
屋外給水設備		1		式					
屋外排水設備		1		式					
発生材処理		1		式					
	計								

立体駐車場					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
計					
排水設備		1	式		
計					
冷暖房設備		1	式		
計					
換気設備		1	式		
計					







立体駐車場		給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
受水槽付給水ポンプ	WTP-1 受水槽：FRP製単板 500L 給水ポンプ：32Ax20L/minx30m 0.75kW 架台 アンカー 肘共	1	基			
給水・耐衝撃性ポリ塩ビ管(HIVP)	屋内一般 20A	21	m			
給水・耐衝撃性ポリ塩ビ管(HIVP)	屋内一般 25A	3	m			
給水・耐衝撃性ポリ塩ビ管(HIVP)	機械室・便所 20A	10	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)	ねじ接合 屋内一般 20A	3	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)	ねじ接合 屋内一般 25A	28	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)	ねじ接合 屋内一般 32A	1	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)	ねじ接合 機械室・便所 20A	5	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出,浴室 スチール鋼板 20A	3	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出,浴室 スチール鋼板 25A	28	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出,浴室 スチール鋼板 32A	1	m			
給水管 保温	グラスウール 暗渠内 着色ポリエチレン 20A	5	m			
埋設標識テープ	150幅	34	m			
仕切弁(管端防食コ)	10K(ねじ・給水用) 20A	1	個			
仕切弁(管端防食コ)	10K(ねじ・給水用) 25A	2	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 20A	2	個			
青銅仕切弁	5K(ねじ) 25A	1	個			
弁柄	機械 VC-P( 550H)	2	組			
横水栓	F 4 キー式 13A	1	個			
ルキブリジョイント	ハロース形 20A	1	個			



立体駐車場		排水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 40A	1	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 50A	5	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 40A	5	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 50A	2	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 65A	3	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 75A	4	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 100A	4	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (加-VP)	屋内一般 25A	1	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (加-VP)	屋内一般 40A	2	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)	地中配管 75A	3	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)	地中配管 100A	17	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 40A	1	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 50A	2	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管 (加-VP)	機械室・便所 50A	3	m			
排水管 保温	ポリスチレン 屋外露出,浴室 スチレン鋼板 25A	1	m			
配管用防虫網	40A	1	個			
掃兼ドレ	50A	1	個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 50A	1	個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 100A	1	個			
ドレコ 通気弁	50A	1	個			

立体駐車場		排水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
プラスチック樹	樹径150 最大排水管径100 ST 塩ビふた付 ~ 500	2	組			
プラスチック樹	樹径150 最大排水管径100 90Y、45Y、45YS 塩ビふた付 ~ 500	2	組			
プラスチック樹	樹径150 最大排水管径100 90L、45L 塩ビふた付 ~ 500	1	組			
塩ビ製溜樹	樹径250 樹脂製ふた付 500H	1	組			
根切り(機械)	バックホ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	15	m3			
埋戻し	機械バックホ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	15	m3			
手はつり (配管貫通口)	無筋コンクリート 120~150mm 100mm	1	か所			
汚水管入り費		10	%			
計						

立体駐車場		冷暖房設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ル-ムエアコン	AC-1 壁掛形 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.6kW 予備フィルタ- 防振コ-ム 転倒防止金具 コ-リ-ト緑石共	1	組			
冷媒用 断熱材被覆銅管	6.35外径( 1/4B) 液管 厚8mm	3	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	9.52外径( 3/8B) ガ-管 厚20mm以上	3	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (カ-VP)	屋内一般 20A	3	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	4	m			
冷媒管 保温	グラスウ-ル 屋外露出,浴室 ス-ルス鋼板 80A	3	m			
ド-リ用逆止弁	20A	1	個			
600Vポリレン絶縁 耐燃性ポリレンシ-ス ケ-ブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	3	m			
機械はつり(ダ-イモ ン-カッタ-による 配管用貫通口)	100- 150mm 75mm	1	か所			
根切り(機械)	ハ-ック約 0.13m3 排出ガ-対策型 油圧式カ-ラ型	0.6	m3			
埋戻し	機 械 ハ-ック約 0.13m3 排出ガ-対策型 油圧式カ-ラ型	0.6	m3			
計						

立体駐車場		換気設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
天井埋込形換気扇	VF-1 100 × 100m3/h × 40Pa 24h換気対応	1	台			
天井埋込形換気扇	VF-2 150 × 200m3/h × 40Pa	1	台			
入 <sup>レ</sup> イ <sup>ル</sup> ダ <sup>ク</sup> 外 (低圧ダ <sup>ク</sup> 外)	インサート有 100mm	1	m			
入 <sup>レ</sup> イ <sup>ル</sup> ダ <sup>ク</sup> 外 (低圧ダ <sup>ク</sup> 外)	インサート有 150mm	1	m			
入 <sup>レ</sup> イ <sup>ル</sup> ダ <sup>ク</sup> 外保温 (32K)	グラスウール 屋内隠ぺい,ダ <sup>ク</sup> トシャフト内 アルミガラスロス 100mm 保温厚25	1	m			
入 <sup>レ</sup> イ <sup>ル</sup> ダ <sup>ク</sup> 外保温 (32K)	グラスウール 屋内隠ぺい,ダ <sup>ク</sup> トシャフト内 アルミガラスロス 150mm 保温厚25	1	m			
給気口	OA-1 壁付角型ダ <sup>ク</sup> リ <sup>ル</sup> 100 ネットフィルター付	1	個			
給気口	OA-1 壁付角型ダ <sup>ク</sup> リ <sup>ル</sup> 150 ネットフィルター付	1	個			
丸形フード	SUS製 100 防虫網付	2	個			
丸形フード	SUS製 150 防虫網付	2	個			
機械はつり(ダ <sup>ク</sup> イ <sup>モ</sup> ント <sup>カ</sup> ッターによる 配管用貫通口)	100 ~ 150mm 125mm	2	か所			
機械はつり(ダ <sup>ク</sup> イ <sup>モ</sup> ント <sup>カ</sup> ッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 175mm	2	か所			
計						

屋外		屋外給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 20A	39	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 25A	22	m			
給水・耐衝撃性塩ビ管(HIVP)撤去	地中配管 20A	14	m			
配管切断接続(HIVP)	配管分岐又は配管合流 20A 保温無	4	か所			
埋設標識テープ	150幅	61	m			
地中埋設標	鉄製	9	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 20A	2	個			
弁榘	機械 VC-P( 550H)	2	組			
立形水栓	散水栓 自動接手付 13A	1	個			
散水栓ホックス	樹脂製	1	個			
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加-ラ型	14	m3			
山砂		14	m3			
建設発生土処理	人力 構内敷ならし	14	m3			
舗装カッター入れ	アスファルト面 厚さ50mm	27	m			
舗装カッター入れ	舗装影響部再カッター	30	m			
アスファルト舗装撤去	集積共	27	m <sup>2</sup>			
アスファルト仮舗装撤去(舗装影響部共)	集積共	39	m <sup>2</sup>			
アスファルト仮舗装		36	m <sup>2</sup>			
アスファルト舗装	A-5-10 密粒 クラッシュラン 特に狭い場所 人力	40	m <sup>2</sup>			
舗装機械運搬(振動ロー)		1	往復			

屋外		屋外給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
砂利地業	切込み碎石	4	m <sup>3</sup>			
カッター入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	3	m			
コンクリート解体	大型ブレーカ・圧碎機併用 現場ならし・積込み・鉄筋分別共	2	m <sup>3</sup>			
縁石	9-11-6 クラッシュラン	4	m			
【給水引込工事】						
ポリアル分水栓	TLD 200×PP 25	1	個			
水道用PE二層管	25	5	m			
PE分止水栓カット	25	1	個			
PE継手 回転エルボ	25	1	個			
PE継手 エルボ	25	3	個			
PE継手 双ソケット	25	1	個			
福山市仕様ポリアル型 止水栓	25	2	個			
金属ポリアルソク	25	2	個			
ローテイングワイヤ-		5	m			
ナイロンスリーブ		5	m			
ポリアル型伸縮止水栓	25	1	個			
鋳物製メーターボックス	25	1	個			
伸縮継手	25	1	個			
水道用耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管 (HIVP)	25A	0.5	m			
HIエルボ	25	4	個			



屋外		屋外給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
HIカット	25	1	個			
穿孔工事		1	式			
管布設工		5	m			
管継手工		12	か所			
管切断工		4	か所			
止水栓設置工		1	個			
舗装切断工	AS-5	2	か所			
舗装版掘削・積込工		2	m <sup>2</sup>			
掘削工		3	m <sup>3</sup>			
床均し工		3	m <sup>2</sup>			
上層路盤工	M-30	3	m <sup>2</sup>			
下層路盤工	RC-30	3	m <sup>2</sup>			
埋戻し工	砕石がス転圧含む	3	m <sup>3</sup>			
仮舗装工	AS-3	2	m <sup>2</sup>			
本舗装工	AS-5	2	m <sup>2</sup>			
メ-ク-設置工事	25	1	式			
給水装置工事申込費	25A	1	式			
計						

屋外		屋外排水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VU)	地中配管 100A	21	m			
プラスチック樹 (鑄鉄製防護ふた)	樹径150 最大排水管径100 DR ~ 500 T- 8 蝶番ロック式	1	組			
プラスチック樹 (鑄鉄製防護ふた)	樹径150 最大排水管径100 ST 801 ~ 1200 T- 8 蝶番ロック式	1	組			
プラスチック樹 (鑄鉄製防護ふた)	樹径200 最大排水管径150 DR 801 ~ 1200 T- 8 蝶番ロック式	1	組			
根切り (機械)	バックホ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	8	m3			
山砂		8	m3			
建設発生土処理	人 力 構内敷ならし	8	m3			
【下水接続工事】						
接着受口片受直管	150	14	m			
VUサケット		3	個			
台座	TW-15A	1	個			
縦横兼用バルブ	150	1	個			
密閉式内蓋	150 コーキング付	1	個			
下水ポンプ		1	個			
既設樹接続費	コブ補修含む	1	か所			
管布設工		14	m			
管継手工		3	か所			
管切断工		2	か所			
舗装切断工	As t=5cm	2	か所			
舗装版掘削・積込工		28	m <sup>2</sup>			

屋外		屋外排水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
掘削工		15	m <sup>3</sup>			
床均し工		13	m <sup>2</sup>			
上層路盤工	Ms-25	12	m <sup>2</sup>			
下層路盤工	RC-30	12	m <sup>2</sup>			
埋戻し工	砕石ガサ転圧含む	15	m <sup>3</sup>			
仮舗装工		12	m <sup>2</sup>			
本舗装工		16	m <sup>2</sup>			
計						

屋外		発生材処理				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
建設廃材運搬	特定建設資材以外	0.1	t			
建設廃材運搬	コンクリート	2	m3			
建設廃材運搬	アスファルト	5	m3			
建設発生土運搬		22	m3			
建設廃材処理	特定建設資材以外	0.1	t			
建設廃材処理	コンクリート	2	m3			
建設廃材処理	アスファルト	5	m3			
建設発生土処理		22	m3			
計						

